

平成28年10月 (No.25)

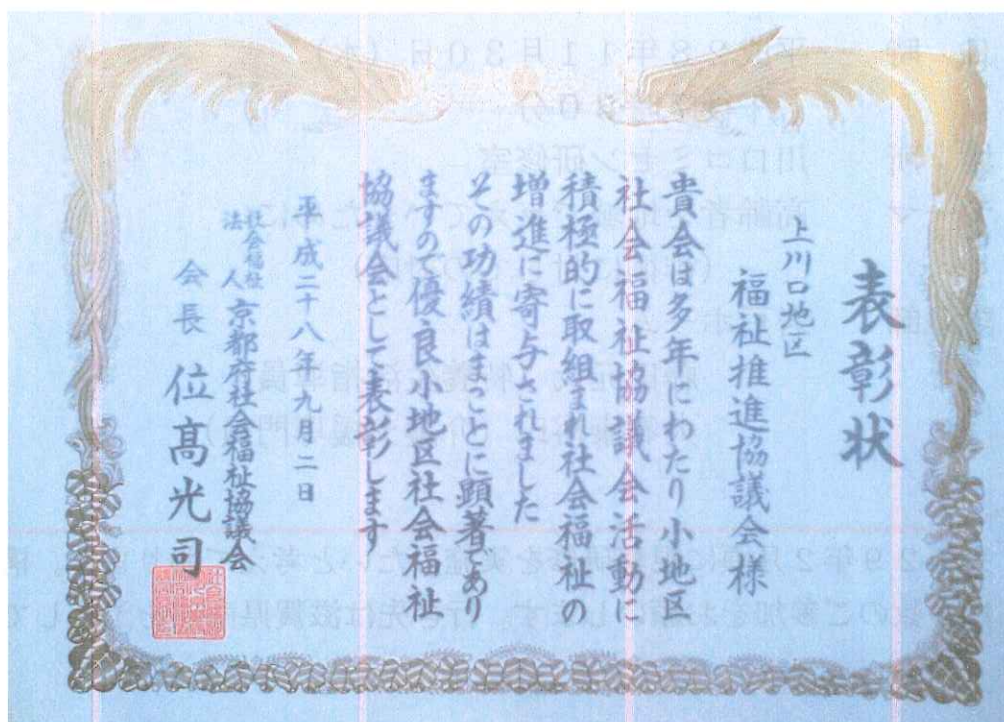
上川口福祉推進協だより

上川口地区社会福祉推進協議会

錦秋の候、皆様お元気でお過ごしのことと拝察いたします。

秋が深まれば歳末助け合いの行事が多く行われますが、去る9月2日京都テルサで、共同募金運動70回記念 第65回京都府社会福祉大会が開催されました。その際、赤い羽根共同募金会の活動に長年活躍された先輩方の功績に対して、当、上川口地区福祉推進協議会が、優良小地区社会福祉協議会として京都府内で6団体の一つに選ばれました。次に掲載しております表彰状を頂いて参りました。本物は上川口会館に掲げておりますので、ご覧いただくとありがたく思います。

いろいろな募金活動がありますが、赤い羽根共同募金会は日本赤十字社の活動とは違う団体で、その歴史は昭和22年に第一回共同募金運動が全国一斉におこなわれる。昭和23年に共同募金の赤い羽根シンボルが決められる。昭和27年に京都府共同募金会が社会福祉法人として認可されたというものです。この募金のポリシーは「あなたの募金はあなたの地域の福祉事業に生かされています。あなたの募金は、あなたのまちへ」ということで、大きな災害以外は原則京都府で使われているものです。今後とも皆様のご協力をお願いします。



次に

28年度推進協の講演会を下記の要領で開催します。高齢者を地域で支えていくためにどうしたらよいか。とても多くの内容をもっていますが、今回は岩戸ホーム様にお世話になり、講演とワークショップを計画しております。

認知症・高齢者に限定するのではなく、介護の一つとして、「徘徊」に対する対応について学びたいと思います。このような方を見かけられたとき、どう声掛けをしたらよいか、どこへどう連絡したらよいか等実践的なことについて、知識としてでも持っておくことが大切だと思います。最近救急救命の活動としてAEDの取り扱いや心肺蘇生法（人工呼吸）などの講習会・または初期消火の消火器使用の講習が頻繁に行われています。しかし、それらがいつでも行われるわけではありませんが知識として、また、実践をしたという経験をもっているかどうかによって対応が分かれることもあります。

介護をされている方は勿論、今は直接関係がないと思われる方も是非ご参加いただき、「支援力」「受援力」を磨いていただきたくご案内します。

上川口社会福祉推進協議会

平成28年度講演会のお知らせ

日 時	平成28年11月30日（水） 午後7時30分
場 所	川口コミセン研修室
テーマ	高齢者を地域で支えていくために （徘徊に対しての対応）
講 師	岩戸ホーム 藤田元氏（特養生活指導員） 大石康裕氏（介護支援専門員）

☆ 来年29年2月頃に視察研修を実施したいと考えております。構成員の方には多数のご参加をお願いします。行き先は滋賀県南部を予定しております。